

高P連だより

号外
2019

◆事務局◆
名古屋市中区新栄一丁目49番10号
愛知県教育会館6階
TEL: (052) 261-5886
FAX: (052) 241-7048
【印刷】
手島印刷株式会社
TEL: (052) 522-1635

保護者の皆様へ

愛知県公立高等学校PTA連合会
副会長 関 戸 慎 治



この度は、お子様の高等学校へのご入学、誠にありがとうございます。保護者の皆様にも心よりお祝い申し上げます。

さて、大事なお子様に対しても、今まで中学生という義務教育を終え、高等学校での生活が始まります。お子様達は、受験を終え自分の目指す高等学校へ進学されました。

いろいろな地域からいろいろな人々が集まって来るので不安もあると思いますが、素

晴らしい出会いもあると思います。高校生活の三年間は、これから社会に出て大人の仲間入りをする準備の期間だと思います。勉学の難しさや部活動での厳しさを経験されると思いますが、そんな中でいろいろな壁にぶち当たった時は、保護者の皆様が良い相談役になって頂きたいです。どうか家庭の中がお子様にとって安心できる居場所になれるよう頑張ってください。

それとこれから高校生活をスタートする皆様ですが、三年間でいろいろな出会いがあると思います。その中で素晴らしい出会いもあると思います。そんな時に友人とお互いにはげましあうことで挫折を乗り越えることが出来ました。その友人とは、今でも良い相談相手です。これから三年間の高校生活の中で皆さんも大事な友人を作ってください。最後にになりましたが、私も県高P連は様々な活動を通して、お子様の高校生活がより豊かなものになれるよう県高P連会長を中心にお手伝いできたらと思います。

新入生の成長を願って

愛知県教育委員会
委員 廣 美 里



この度は、お子様の高等学校へのご入学、誠にありがとうございます。これから始まる高校生活に向けて、少し緊張しながらも期待に大きく胸を膨らませて入学式を迎えられたことでしょうか。保護者の皆様のお喜びもひとしおのことと推察いたします。

さて、本県では、平成28年2月に「あいちの教育ビジョン2020」を策定し、「個に応じたきめ細かな教育の充実」や、「学びがいのある魅力的な教育

環境づくり」など五つの基本的な取組方向と、28の取組の柱に沿って、「あいちの人間像」の実現に向けて、全力を挙げて教育を推進しているところでございます。

グローバル化や高度情報化の進展、産業構造や就業構造の変化、価値観の多様化、地域社会の変容など、私たちの社会はかつてないスピードで変化し続けています。このような社会においては、幅広い知識や教養、柔軟な思考力に基づいて自ら考え行動する力、さらには、他者

らしい友達を作る努力をして頂きたいです。私ごとですが、私はスポーツで高校へ進みました。毎日厳しい練習が続き何回も挫折をあげていました。

そんな時に友人とお互いにはげましあうことで挫折を乗り越えることが出来ました。その友人とは、今でも良い相談相手です。これから三年間の高校生活の中で皆さんも大事な友人を作ってください。最後にになりましたが、私も県高P連は様々な活動を通して、お子様の高校生活がより豊かなものになれるよう県高P連会長を中心にお手伝いできたらと思います。

新入生の皆さんは、これからの学校生活で、様々な人に出会い、学校行事や部活動など、多くの経験を経て心豊かに大人へと頼もしく成長されることでしょう。どうぞ保護者の皆様方には、その育ちを温かく見守っていただきますよう、お願いいたします。

と協働しながら困難な課題を克服していく力を身に付けることが、これまで以上に求められます。新入生の皆さんは、これからの学校生活で、様々な人に出会い、学校行事や部活動など、多くの経験を経て心豊かに大人へと頼もしく成長されることでしょう。どうぞ保護者の皆様方には、その育ちを温かく見守っていただきますよう、お願いいたします。

保護者の皆様へ

愛知県教育委員会 高等学校教育課

県教育委員会では、お子さまが新しい環境に適応し、有意義な学校生活を送ることができるよう、保護者の皆さまと連携して学校教育の充実に努めております。

生きる力を身に付けるために

変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちは、高い志や意欲を持ち、他者と協働しながら困難な事態を乗り越え、未来を切り開く力を身に付ける必要があります。各学校では、そうした力を育てるために、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、指導方法の工夫改善に努めています。県教育委員会も、グローバル社会で活躍できる人材を育成するための事業や、科学技術教育の推進に重点を置いた事業などを実施し、これからの社会をたくましく生き抜くための力を育ててまいります。

豊かな心を育むために

子どもたちは人とのさまざまな関わりの中で、他者を認め、思いやる心を育んでいきます。しかし、時には、環境に適応できなかつたり、人間関係で悩んだりすることもあります。県教育委員会では、道徳教育を推進するとともに、心の専門家であるスクールカウンセラーや、福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを配置するなど、教育相談体制の充実に努めております。

社会人として自立していくために

子どもたちが、自らの在り方生き方を考え、将来において自己実現を図ることができるようになるため、各学校では、教育活動全体を通じた系統的かつ計画的なキャリア教育の推進に努めております。県教育委員会では、社会人から

直接学ぶ機会や就業体験の機会を積極的に設けるなど、望ましい勤労観・職業観を養い、社会的・職業的自立に必要な能力、態度を育てるための事業を実施してまいります。

情報化社会を生きるために
スマートフォンなどの情報通信機器の急速な進歩と普及は、生活に利便性をもたらす一方で、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)による犯罪被害など、さまざまな問題も生んでいます。県教育委員会では、インター

ネット上のいじめ等のトラブルに速やかに対応できるよう、「ネットパトロール」を実施しております。ご家庭でも、お子さまが情報通信機器の適切な使い方を身に付けられるよう、ご協力ください。全てのお子さまが笑顔で高校生活を送り、心身ともに健康やかな若者として成長されることを願っております。

平成30年度 地区研修会 実施概要

平成30年度に実施された県内各地区の活動状況は下記の表のとおりです。毎年各地区においては、多くの会員の参加を得て、講演会、研究発表、シンポジウム等の内容で地区内の会員の親睦を図り、各单位PTAの活動状況を見直し、会員相互の意思疎通の場として、盛大に開催されております。

地区名	担当校	年月日	会場	参加人員	時間	概要
名 瀬	名北 緑丘	H31.1.25 (金)	ルブラ王山	120人	13:50 16:00	活動発表: 緑丘高校 講演: 「高校生の2タク3タク〜陥りやすい罠にはまらない〜」 竹田卓弘総合法律事務所代表 竹田 卓弘
	名南 昭和	H31.1.25 (金)	瑞穂文化小劇場	270人	13:00 15:35	活動発表: 名古屋西高校、名古屋南高校 講演: 「安心を与える食生活」 〜家族のカラダを作っているのは、他でもないおうちのごはんなんだよ〜 歯科医師/歯学博士/食事療法&栄養療法研究家 久野 淳
	尾東 日進西	H31.1.9 (水)	瀬戸蔵 つばきホール	300人	13:30 16:25	活動発表: 瀬戸北総合高校、春日井工業高校 講演: 「子どもの可能性を引き出すコミュニケーション」 京都造形芸術大学副学長・教授 本間 正人
尾 張	犬山南	H30.5.11 (金)	江南市民文化会館 小ホール	313人	14:00 16:10	講演: 「運動と食事で強く!大きく!美しく!」 至学館大学准教授 杉島 有希
知 多	大府東	H30.10.24 (水)	武豊町民会館 ゆめたろうプラザ 輝きホール	359人	14:00 16:10	講演: 「命の授業」 〜ドリー夢メーカーと今を生きる〜 株式会社命の授業代表取締役 腰塚 勇人
西 三 河	刈谷工業	H30.6.1 (金)	刈谷市総合文化センター 中央生涯学習センター 研修室	52人	14:00 16:00	活動発表: 刈谷工業高校、各校
		H30.11.21 (水)	刈谷市総合文化センター 小ホール	280人	14:00 16:00	講演: 「我が子へのメッセージ 高校生編」 あーよかったな あなたがいて ~優しさという温かい貯金~ 元気塾PLUS代表 仲島 正教
東 三 河	豊橋南	H30.5.14 (月)	ホテルアークリッシュ豊橋	120人	14:00 17:30	講演: 「心をひらくほめ達の魔法」 株式会社FUN to FAN代表取締役 武藤 隆是
		H30.11.6 (火)	ライフポートとよはし	295人	13:00 15:00	講演: 「脳と心と体を成長させる命の食事」 ナグモクリニック総院長 南雲 吉則

平成19年度 愛知県立岡崎北高等学校卒業
高木 陽輔 (芸名 桂鷹治)

愛知の若者

平成24年度 愛知県立半田高等学校卒業
林 恵里佳

プロフィール
愛知県岡崎市出身。岐阜大学地域科学部卒業。平成24年3月二代桂平治(現十一代文治)に入門。平成28年6月二ツ目昇進。師匠譲りの骨太な古典落語が評判の若手有望株。都内の寄席はもとより、日本全国で落語会を開催し、また小学生・高校生を対象にした学校公演で若年層への落語普及にも尽力している。

メッセージ
高校時代は吹奏楽と生徒会活動に明け暮れ、弁護士になるべく大学へ進学したが、最後にたどり着いたのは「落語家」という職業でした。大学でも法律を専攻

プロフィール
愛知県半田市出身。東京大学教育学部卒業。大学時代より教育を通じた貧困解消に関心をもち、国際NGOの日本支部での勤務や支援地域の訪問を行ってきた。現在は、大手IT企業でサーバエンジニアとして働きながら、フィリピンとカンボジアを支援するチャリティ団体の代表として日本で活動を行い、毎年現地へも足を運んでいる。

メッセージ
私はいま、エンジニアとして働きながら、フィリピンとカンボジアを支援するチャリティ団体の代表として日本で活動を行い、毎年現地へも足を運んでいる。支援とつながりながら、私たちが素敵な経験をもらってしまつたと思うことはあります。海外支援の活動をしている、と言うと「すごいね」と言われることがあります。でも私は偉いことをしているつもりはあまりありません。自分の活動によって誰かが喜んでくれるの

プロフィール
愛知県半田市出身。東京大学教育学部卒業。大学時代より教育を通じた貧困解消に関心をもち、国際NGOの日本支部での勤務や支援地域の訪問を行ってきた。現在は、大手IT企業でサーバエンジニアとして働きながら、フィリピンとカンボジアを支援するチャリティ団体の代表として日本で活動を行い、毎年現地へも足を運んでいる。

メッセージ
辛い経験によって、初めは心を閉ざしている子も多いですが、一緒に遊んだり将来の夢について話したりする中で、徐々に関係性が作られ、笑顔をみせてくれるようになります。支援とつながりながら、私たちが素敵な経験をもらってしまつたと思うことはあります。海外支援の活動をしている、と言うと「すごいね」と言われることがあります。でも私は偉いことをしているつもりはあまりありません。自分の活動によって誰かが喜んでくれるの

しましたが、卒業式を待たずに上京し、そのまま入門。大学1年の春、ひよんなきっかけで入ったサークルがその後、の人生を決めてしまいました。しかし後悔はしていません。落語は、一人の人間が座布団に正座し、最小限の小道具と身振り手振りで複数の登場人物を演じ分け、その会話を軸にストーリーが展開していく、日本の伝統芸能です。私一人が喋った言葉で、目の前の何百、何千という人たちが笑ったり、時に泣いたりすることに、たまらない快感があります。大学を出たことが無駄になったか、といえませんが、法律に関する知識や、様々な学問に触れたことで、今では色々な人と話ができる教養が身

が嬉しいし、支援を通して自分も成長できるからこそ、自分の時間やお金をかけて活動しています。私の目標は、日本でもっと寄付や支援の文化を広げることです。関わる人が多くなれば、社会に残されていく課題も解決しやすくなるはず。私「すごいね」ではなく、「私もやりたい」と思ってもらえるように、活動を続けたいと思っています。

が嬉しいし、支援を通して自分も成長できるからこそ、自分の時間やお金をかけて活動しています。私の目標は、日本でもっと寄付や支援の文化を広げることです。関わる人が多くなれば、社会に残されていく課題も解決しやすくなるはず。私「すごいね」ではなく、「私もやりたい」と思ってもらえるように、活動を続けたいと思っています。



国立演芸場での口演の様子 撮影：橋連二



フィリピンの児童養護施設のスタッフと

事務局だより

各学校のPTAに加入する保護者の皆様には、愛知県公立高等学校PTA連合会(愛知県高P連)に加入していただくことで、組織と活動の概要を紹介します。

愛知県公立高等学校PTA連合会

会員
愛知県の公立高等学校及び特別支援学校(名古屋市立除く)合わせて18校のPTA会員が加入する組織です。会員数は約13万人余です。

目的と事業
会員相互の連携と協力を図り、教育の振興充実に寄与することを目的とし、次の事業を実施しています。

- PTA活動の研究・調査及び連絡調整
- 会員の研修
- 教育環境の整備促進
- 児童生徒の安全・健康と福祉の増進
- 広報誌「高P連だより」の発行
- 地区研修会の実施

会費(1人年額・円)

年	特別支援学校	高等学校
全	50	100
日		150
制		100
		150

平成31年度の主要行事予定

- 愛知県高P連総会及びPTA指導者研修会(研修会は県教委と共催)**
期日 5月31日(金)
会場 愛知産業労働センター
- 東海地区高P連大会(岐阜大会)**
期日 6月14日(金)
会場 長良川国際会議場メインホール
- 全国高P連第69回大会(京都大会)**
期日 8月22日(木)・23日(金)
会場 京都市勤業館みやこめっせ他
- 地区別研修会**
県内5地区(名瀬・西三・東三・尾張・知多)ごとに開催します。
- 愛知県高P連見舞金支給制度**
- 見舞金の支給対象**
○児童生徒の学校管理下における災害
○保護者及び児童生徒のPTA活動中における災害

支給要件
○児童生徒が日本スポーツ振興センターに、保護者が愛知県高P連に加入していること。
○高校在学中及び高P連に加入している間に発生した災害であること。

支給対象外
故意、第三者からの加害事故の場合などは支給しません。

申請手続き
学校が、日本スポーツ振興センターの支払い決定を受けて申請手続きを行います。

児童生徒の学校管理下における災害に対する見舞金の額

- 死亡見舞金** (登下校中は250万円) 500万円
- 障害見舞金** 日本スポーツ振興センター障害見舞金の20%の金額
- 治療見舞金** 日本スポーツ振興センターへ申請した医療費総額(給付金請求額合計)が月額7万5千円以上の場合、その8%の金額(千円未満切捨て)(注)ただし、医療費総額が26万7千円以上の場合は、高額療養費制度に関する計算方法によります。
- 香料(管理下外でも支給)5万円**
- 供花料(日本スポーツ振興センターから供花料の支払があった場合) 5万円**

PTA活動中における保護者・児童生徒の災害に対する見舞金

- 死亡見舞金** 300万円 (児童生徒の自宅と会場の途上の災害による場合は半額)
- 治療見舞金** 入院8日・30日 10万円
入院31日以上 20万円
- 掛金** 掛金は不要です。平成18年度まで存続した愛知県立学校安全互助会の積立金が愛知県高P連に移管され、財源となっています。
- 全国高P連賠償責任補償制度**
- 保険の性格と加入生徒数** 全国高P連が主催する賠償責任保険です。
- 補償の対象** 愛知県高P連に加盟する学校の児童生徒の79%に当たる10万3千人が加入しています。
- 補償の対価** 日本国内における高校生の生活全般に起因する賠償責任、PTA活動遂行に起因する賠償責任を24時間補償します。
- 掛金と加入手続き** 年間1人当り400円。各学校のPTA単位で団体加入します。
- 事故の報告** 事故が発生したときは、生徒・保護者・PTAからフリーダイヤルに連絡してください。

愛知県高P連高校生総合保障制度

- 保険の性格** ○愛知県高P連が主催する団体保険です。
○生徒個人が入学時に任意で加入します。
○「自転車総合保険」と「こども総合保険」を合わせ、生徒の傷害と賠償責任について24時間補償します。
- 加入者数** ○補償期間は高校入学時から3年間です。
○毎年約1万3千人の新生児の加入者は1万3千人弱で、新生児の約30%に相当します。
- 団体割引** 団体保険であるため、個人で契約するよりも保険料が30%割引となります。
- 育英高額プランを設定** 平成27年度入学生から、育英費用に一時金900万円を上乗せするプランを開始しております。
- 加入手続き** 3月下旬の合格者出校日に各学校において、募集書類を配付していただいております。申込書を期限までに郵送すれば、入学式の翌日から補償されます。
- 事故の報告** フリーダイヤルなどで報告してください。

消費者トラブルに注意!

2022年4月からの成年年齢引下げにより、18歳から自らの判断のみで契約することができるようになります。一方、新たに成人となる18歳・19歳の若者が未成年者取消権を行使できなくなり、これらの若者への消費者被害の拡大が心配されています。

トラブルの未然防止のために、御家庭においても、日頃から「契約の意味や責任」、「消費者トラブル」について話し合うなど、意識を高めるようにしましょう。

■契約とは
契約とは、「法的な責任が生じる約束」です。契約が成立すると「権利」と「義務」が発生し、原則として自分や相手の都合で一方的に内容を変更したり、やめたりすることができなくなります。

■若者に多い消費者トラブル
無料だと思ってアクセスしたサイトで、「18歳以上」を選ぶと、突然登録となり、高額な請求を受ける「ワンクリック請求」や、大手通販サイトと似た名称で、身に覚えのないサイト利用料の請求メールが送りつけられる「架空請求」のトラブルが多く見られます。

このようなトラブルに遭った場合、個人情報を聞き出されたり、金銭の支払いを請求されたりする恐れがあるため、相手には決して連絡しないようにしましょう。

また、インターネット通販で、お試し価格に惹かれて一回限りと思って化粧品を注文したところ、定期購入契約をしたことになってしまった、というようなトラブルも目立っています。

通信販売はクーリング・オフ制度の適用がありません。購入前には、購入や解約の条件、返品特約を十分確認しましょう。

※定期購入契約の場合、通信販売の広告や申込画面及び確認画面上に、「定期購入契約」である旨及び金額、契約期間その他の販売条件を表示することが義務付けられています。

■困ったときの相談先は
不安に思ったり、トラブルに遭った場合は、消費生活相談窓口に御相談ください。

【消費者ホットライン 188 (いやや!)]
(最寄りの消費生活相談窓口につながります。)

【愛知県消費生活総合センター 052-962-0999]

■もっと詳しく学ぶには
愛知県では、「あいち暮らしWEB」やメールマガジンなどで最新の消費者トラブル事例を紹介しています。また、「あいち暮らしWEB」では、消費生活に役立つ情報や学習コンテンツを提供しています。是非、御活用ください。

メールマガジンの登録は「あいち暮らしWEB」から!

あいち暮らしWEB 検索